

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	診療放射線技師学科(昼間部)		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	関係法規		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	4年次		学期及び曜時間	後期	教室名	第3校舎801教室
担 当 教 員	田中淳司	実務経験とその関連資格	25年間あり。2008年よりの検診マンモグラフィ撮影認定技師(A判定)は最近更新していない。			
《授業科目における学習内容》						
・診療放射線技師の法的 立場について概説する。 ・医療および放射線防護に関係する法令について講述し、放射線防護の法体系について理解を深める。 ・診療放射線技師と他の医療職者との法的関係、患者の権利、個人情報の保護や インフォームドコンセントなどについても講述する。						
《成績評価の方法と基準》						
100点満点を授業点50%(事後学習を評価するため講義開始時に小テスト25%、講義内容の理解度確認のための小テスト25%)、期末試験50%と配分し、60点以上を合格とする。なお、期末試験では合格点であっても、成績次第で課題を与える場合がある。その点は講義中に連絡するので、確認						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
教科書: 後日指定する 参考書:「放射線関係法規概説－医療分野も含めて－」□ 通商産業研究社 『放射線概論』□ 通商産業研究社						
《授業外における学習方法》						
1回目を毎回授業の最初とに前回授業内容に係わる小テスト実施するので、前回分の講義内容を復習しておくこと。						
《履修に当たっての留意点》						
法律をしっかりと覚えること						
授業の方法		内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	法律について一般的な決まり事を概説し、その基本となる用語について理解する。□		教科書・配付資料	シラバスを確認しておく
		各コマにおける授業予定	序論 法律とは、医療と法律			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	診療放射線技師法について概説し、理解を深めるとともに記憶する。		教科書・配付資料	第1回講義時にTake home messageを伝えるので、それに関連する教科書・プリントを確認しておく。
		各コマにおける授業予定	診療放射線技師法および関連法規(1)			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	診療放射線技師法について概説し、理解を深めるとともに記憶する。		教科書・配付資料	第2回講義時にTake home messageを伝えるので、それに関連する教科書・プリントを確認しておく。
		各コマにおける授業予定	診療放射線技師法および関連法規(2)			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	診療放射線技師法について概説し、理解を深めるとともに記憶する。		教科書・配付資料	第3回講義時にTake home messageを伝えるので、それに関連する教科書・プリントを確認しておく。
		各コマにおける授業予定	診療放射線技師法および関連法規(3) 演習			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	放射線防護の概念について概説し、理解を深めるとともに記憶する。		教科書・配付資料	第4回講義時にTake home messageを伝えるので、それに関連する教科書・プリントを確認しておく。
		各コマにおける授業予定	放射線防護と法律、放射線被曝の法的規制			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	放射性同位元素等の規制に関する法律の概念について概説し、理解を深めるとともに記憶する。	教科書・配付資料	第5回講義時にTake home messageを伝えるので、それに関連する教科書・プリントを確認しておく。
		各コマにおける授業予定	RI規制法および関係法規 (1)		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	放射性同位元素等の規制に関する法律の概念について概説し、理解を深めるとともに記憶する。	教科書・配付資料	第6回講義時にTake home messageを伝えるので、それに関連する教科書・プリントを確認しておく。
		各コマにおける授業予定	RI規制法および関係法規 (2)		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	放射性同位元素等の規制に関する法律の概念について概説し、理解を深めるとともに記憶する。	教科書・配付資料	第7回講義時にTake home messageを伝えるので、それに関連する教科書・プリントを確認しておく。
		各コマにおける授業予定	RI規制法および関係法規 (3)□		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	放射性同位元素等の規制に関する法律の概念について概説し、理解を深めるとともに記憶する。	教科書・配付資料	第8回講義時にTake home messageを伝えるので、それに関連する教科書・プリントを確認しておく。
		各コマにおける授業予定	放射線規制法および関係法規 (4)□演習□		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	医療法や医療法施行規則第4章の概念について概説し、理解を深めるとともに記憶する。	教科書・配付資料	第9回講義時にTake home messageを伝えるので、それに関連する教科書・プリントを確認しておく。
		各コマにおける授業予定	医療における診療用放射線の防護(医療法施行規則) (1)□		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	医療法や医療法施行規則第4章の概念について概説し、理解を深めるとともに記憶する。	教科書・配付資料	第10回講義時にTake home messageを伝えるので、関連する教科書・プリントを確認しておく。
		各コマにおける授業予定	医療における診療用放射線の防護(医療法施行規則) (2)		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	医療法や医療法施行規則第4章の概念について概説し、理解を深めるとともに記憶する。	教科書・配付資料	第11回講義時にTake home messageを伝えるので、関連する教科書・プリントを確認しておく。
		各コマにおける授業予定	医療における診療用放射線の防護(医療法施行規則) (3) 演習		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	第2回目～第4回目の講義の総まとめ	教科書・配付資料	第12回講義時にTake home messageを伝えるので、関連する教科書・プリントを確認しておく。
		各コマにおける授業予定	放射線安全管理学 演習〔診療放射線技師法 課題演習〕		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	第5回目～第12回目の講義の総まとめ	教科書・配付資料	第13回講義時にTake home messageを伝えるので、関連する教科書・プリントを確認しておく。
		各コマにおける授業予定	放射線安全管理学 演習〔RI規制法、医療法施行規則 課題演習〕		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	国家試験 安全管理学分野を含めた総まとめ	教科書・配付資料	第14回講義時にTake home messageを伝えるので、関連する教科書・プリントを確認しておく。
		各コマにおける授業予定	放射線安全管理学 演習		